



リハビリテーション専門医のアドバイス

鴻池荘には和歌山県立医科大学附属病院のリハビリテーション専門医が月2回、来荘されて「回診」を行っています。

病態と障害・行為の医学的関連について、助言をいただき、その後の支援につなげています。

症例



パーキンソン病、頸腰椎の病気を患い、転倒による左側人工股関節置換術後、自宅退院された女性。自宅内は、シルバーカーにて自立されていましたが、本人からは杖歩行で歩きたいとの希望がありました。

評価を行い、その結果を医師へ報告。

ふらつきの原因は？

筋力低下だけ？

杖歩行で大丈夫？

予後予測？

回診



骨折によるものではなく、頸椎疾患から動作中の感覚障害が影響

神経障害と進行性疾患から考えて、杖歩行は難しい。希望を考慮し2本杖を目指してはどうか…

回診後

足の振り出し位置を目で確認しながら歩く練習と階段昇降をメニューに追加し、訓練継続中です。まだ、実生活には汎化されていませんが、訓練時の歩行については左右のふらつき軽減認めてきています。

祝！敬老会！

日頃からの感謝と長寿の祝い、またこれからも末永くお元気で過ごして頂けるように願いを込めてお祝いをしました。



お祝いの気持ちを込めてフクロウの置物と手形の色紙をプレゼントさせて頂きました。



園児たちが音楽に合わせて踊りや歌を歌って、ご遊戯している映像を皆さんと鑑賞し、楽しまれていました。



創作紹介 すみっこぐらし【猫の着ぐるみ・シロクマ】

保育園児からの敬老会出し物のお礼に、すみっこぐらしの縫いぐるみをプレゼントしました。とても人気のキャラクターで大変喜んで頂けました。



介護老人保健施設鴻池荘 TEL0745-64-2180

受付時間 9:00～17:00 担当者：相談員 FAX.0745-62-1092

お問合せフォームはこちら。QRコードからアクセスできます。

